

第7号

平成22年2月
特定非営利活動法人
長寿社会を考える会

第23回総会にむけて

理事長 大貫 春美

穏やかな新年を迎え、暖かな冬になるかと思っていました。しかし、2月に入ると2年ぶりの積雪となり冬の厳しい寒さを痛感させられることとなりました。やはり私は、寒くて吐く息が白く身を縮める季節が、日本の冬だと思いました。

これからの「長寿社会を考える会」では、総会に向けての作業に入ります。各部門の運営会議で一年間を振り返り検討していきます。

21年度の活動方針は第一に事業の見直しとして、働きやすい環境作りと業務の標準化を掲げました。

第2は地域社会との交流と連携を図ることを掲げました。そして、初心に戻りながら会員活動として「学習しながら実践する」ことを基本としました。

会員活動は、ホームページや会報「お便り」に活動予定と報告を掲載しました。講演会や各活動を通じて参加されている方や地域の方々と、交流の輪は広がりつつあります。活動報告をまとめる中、やり残したのや時間をかけて取り組むべき課題を検討し、来年度の方針へとつないでいきたいと思っています。

3月に入ると会員の皆様には、会員更新のお願いのご連絡をいたしますので、よろしくお願いいたします。

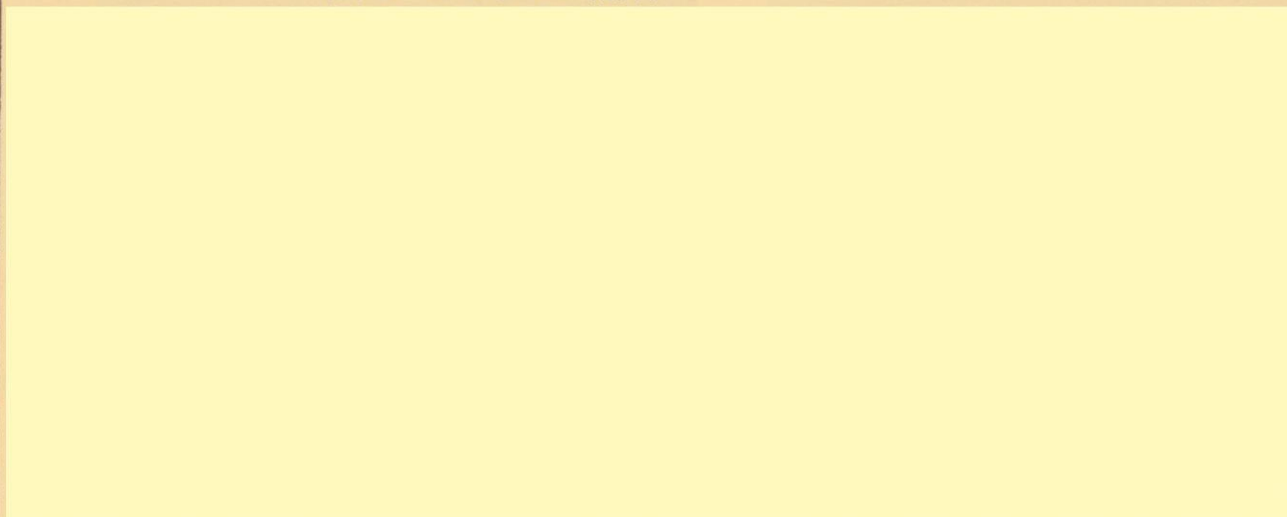
第23回総会は、例年の5月開催予定です。ご多忙とは思いますが、是非、多数の会員の皆様にご出席頂きますようお願いいたします。

活発なご意見や討議などを行い、楽しい長寿社会の実現のため半歩でも一歩でも皆さんと進んでいきたいと思っています。

管理部からのお知らせ

まごころケアからのお知らせ

〈新しいスタッフの紹介〉



パネル展示会に出展して

1月16日（土）東京国際フォーラムにおいて“東京都福祉保険局高齢社会対策部”主催の「団塊世代・元気高齢者地域活性化推進イベント」にパネル出展を行いました。

内容は会の活動紹介とさくらんぼ食事サービス・ボランティアグループ主催「男の料理教室」の写真展示でした。

広いフォーラムの会場に 31団体の趣向を凝らしたパネルがありました。

「長寿社会を考える会」も皆さんに知ってもらおう絶好の機会とばかりに総務の川合さんがパソコンの技術を駆使して作成しました。

今後はこのような機会を充分に利用し、会の活動を知っていただけるよう努力しなければまた、他団体の報告も当会の活動の参考に と思った1日でした。



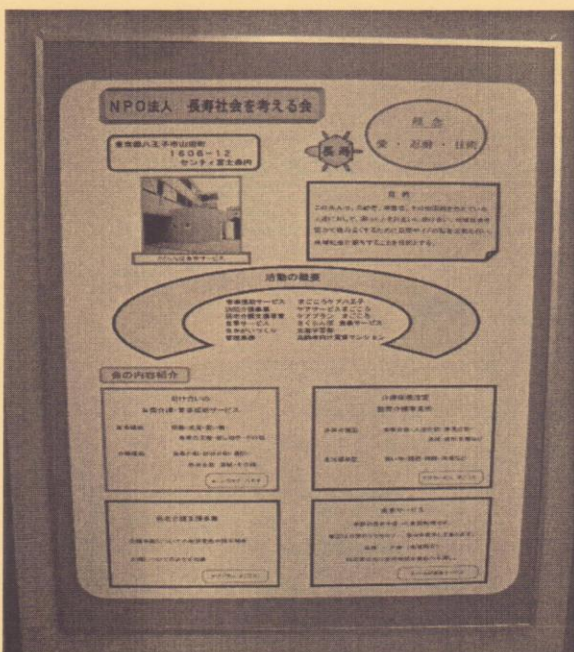
広いパネル展示会場



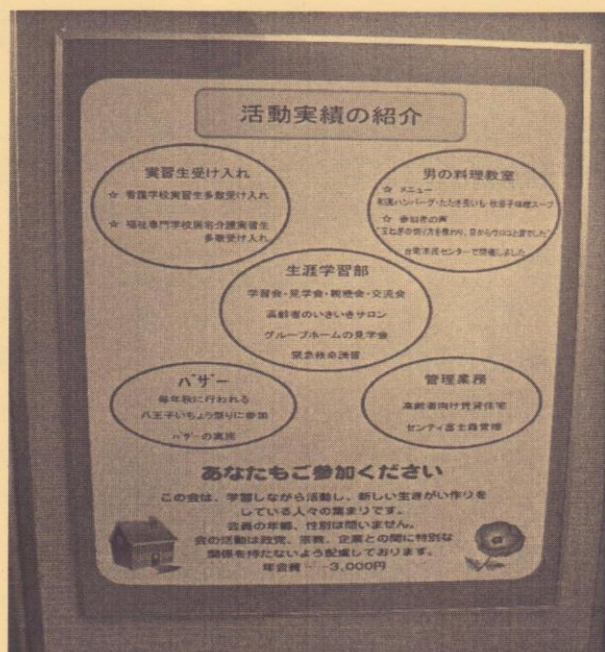
第2回「男の料理教室」



さくらんぼ食事サービスの1日



長寿社会の概要・活動内容をわかりやすくアピール



「第3回 男の料理教室（簡単ヘルシー料理教室）」の報告

日 時 1月29日（金）午前10時半～午後3時
場 所 東浅川健康福祉センター調理室
講 師 管理栄養士 中野勝子先生

メニュー 白身魚（たら）の蕪蒸し・即席すまし汁・ご飯
れんこんの蒲焼き風
ほうれん草のお浸し



当日は10時半に受付を開始し、11時より講師の先生から説明の後、グループごとに協力して調理を始めました。お米をとぐ、野菜を切る・茹でる、魚を蒸す等は分担して行いました。皆さん、真剣に取り組んで、チームワーク良くされていました。

1時すぎには、全品完成し、いっしょに楽しく頂きました。食事後、グループごとに感想などお聞きして懇談し、ご意見等もたくさん頂くことができました。

ヘルパー研修『さくらんぼ食事サービス 試食会』に参加して

試食会で初めてさくらんぼのお弁当をいただきました。

全体的な印象は煮物の白、オレンジ色、ほうれん草の緑、イチゴの赤と、とても彩が良いと思いました。

味は私には少し薄味にも感じましたが、出し汁や塩味以外の調味料で工夫されているため、大変美味しかったです。

煮物の硬さが均一になっていなかったように感じましたが、調理法というよりは材料のせいだと思います。

量も丁度良く、油っぽくないのが何よりだと思いました。

クリスマスと言うことでケーキが付き、季節感があって楽しく頂きました。

「長寿社会を考える会」は、高齢者住宅の委託管理業務を行っています。その為、八王子市地域包括支援センター「片倉」のご協力は、重要で心強い存在です。

平成21年度の「長寿社会を考える会」では、地域包括支援センター片倉の協力のもと、9月3日（木）新型インフルエンザ対策講習会、10月28日（水）口腔ケア講習会、11月25日（水）認知症サポーター養成講座を行いました。

地域包括支援センター片倉について今回ご紹介をさせていただきます。

八王子市地域包括支援センター片倉所長 大井みゆき様より

地域包括支援センターは高齢者の相談窓口として平成18年に設置されました。

八王子市内には12か所の包括支援センターがあり、それぞれ担当地区が決められています。包括支援センター片倉は、台町1丁目～4丁目、緑町、山田町、大船町、小比企町、片倉町、西片倉町1丁目～3丁目、宇津貫町、みなみ野1丁目～6丁目、七国1丁目～6丁目、兵衛1丁目～2丁目が担当地域です。

主な活動は「地域の高齢者のよろず相談窓口」とでもいいでしょうか。

高齢者の「権利を守る活動」、自立した生活が送れるよう「介護予防の活動」また、介護状態になっても様々なサービスを利用して安心して暮らせるよう「介護支援の活動」などなど…です。

さまざまなご相談に対応できるよう、社会福祉士・主任介護支援専門員・看護師を配置しています（ただいま8名の職員で相談受付中）。

平成22年度は「アクティブに動ける包括片倉！」を目指して、地域の自治会、老人会などの活動にどんどん参加させていただきたいと考えています。

そして、包括支援センター片倉を広く地域の皆様に知っていただき、顔の見える関係になれるよう活動していきます。

介護予防のための運動教室・認知症の勉強会なども随時開催いたします。ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております（うちでも開催してほしいというご要望も大歓迎です）。

地域の方からのご意見もうかがいながら、皆様のお力になれる包括片倉になりたいと考えています。どうぞ、お気軽にお電話ください。

電話番号は 042-632-6331です！

受付時間 9時～5時半 日曜・祝日・年末年始はおやすみです。



〈編集後記〉

いよいよ、冬季オリンピックが始まりました。テレビの前で、日本選手の活躍を応援したいと思います。